

令和5年度 奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産

物処理加工施設に係る奈良市指定管理者選定委員会 会議録

開催日時	令和5年11月21日(火) 午後15時00分から午後16時00分まで	
開催場所	奈良市役所 中央棟3階 第301会議室	
議 題	1 委員長職務代理者の選任 2 書類審査 奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産物処理加工施設 3 候補者選定	
出席者	委 員	野邊委員長、笠谷委員、山本委員、福山委員、上南委員
	事務局	今北所長、吉田課長、伊藤係長、福西
開催形態	公開（傍聴人 0人）	
決定事項	<ul style="list-style-type: none">・ 委員長職務代理者を山本委員とすること。・ 奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産物処理加工施設の指定管理者の候補者を「一般社団法人 針ヶ別所未来開発」と選定すること。・ 候補者選定の審査結果を奈良市長へ報告すること。	
担当課	市民部 都祁行政センター 地域振興課	

議事の内容

1 委員長職務代理者の選任

委員長職務代理者に山本委員を委員長が指名した。

2 施設の概要、指定管理者の選定方法及び審査方法について

- ・ 奈良市指定管理者選定委員会規則第5条に基づき、申請団体である針ヶ別所未来開発の職員に出席を求めた。
- ・ 委員に意見・質疑応答

<意見・質疑応答の要旨>

委 員 資料内の令和4年度実績について、内容はどうか。

申請団体 令和4年度は、指定管理前であったので加工事業分が無く、また補助金事業についても令和5年度に多くの金額が入っているため、単純比較が難しい。

委 員 フードロスについて、取り組みや考えを具体的に教えて欲しい。

申請団体 6か月間の指定管理の中で、当初計画の中で地域内の原料の活用を考えており、生産者と原料供給の調整は出来ているが、加工まで至っていない。どのような物を活用すればいいか、奈良県農山漁村発イノベーションセンターに指導をいただいている。フードロスの部分の原料を活用した新商品の開発の途上である。

委員	申請書内に機械設備の老朽化についての懸念が書かれているが修繕料の予算確保が10万円で大丈夫か。
申請団体	指定管理であるため、機械類については市の所有となる。経年劣化による支障が発生すれば奈良市と協議する。一部、市負担外の部分についての修繕料として10万円を確保している。
委員	加工品の開発の方向性として、大規模で生産しているところからの仕入れを想定しているのか。
申請団体	それは考えていない。主旨として、地域のものにいかにか付加価値をつけるかだと考えている。
委員	高齢化している農家に頑張ってもらえるのか、新たな担い手の参入を伸ばしていこうと考えているのか。
申請団体	新たな担い手が増える事が理想ではあるが、地域内でも移住の後にリタイアが多い。今あるものをどうするかというのもひとつの形であると考えている。
委員	地域内には、トマトがあると思うがフードロスの観点も含めてなにか考えているか。
申請団体	過去には、トマトの大産地であったが完全に縮小している。原料の調達については、疑問が残る。現在、特に力を入れたい原料はある。条件は、難しい部分はあるが、原料を地域で調達していきたいと考えている。
委員	個人情報の保護に関する考え方について、許可基準があるのか、またどういった場合を想定しているのか。
申請団体	販売先等についての流出を止めたい。一部PCでの作業などもあるため、セキュリティについても強化をしていきたい。最終的には、情報の持出の場合も理事会にかけ、代表理事が判断する。
委員	現在は配送コストがかかるとあるがどうか。
申請団体	都祁から市内に運んでいるため移動にコストがかかる。
委員	ネット販売を中心に考えたいとあるが進捗はどうか。
申請団体	現状、HPについても作成できていない。まずHPを作成して広域に発信していきたい。ネット販売の販売体系を構築していきたい。
委員	施設の老朽化について、5年の管理期間の中で対処していかなければならないと予想するが、その場合は、市と協議するのか。
申請団体	市と協議する。令和5年度の1年間をベースに市として指定管理の将来像をどうしていくのか逆に問いをかけた。令和6年度初めに、互いにヒアリングを行い協議したい。
委員	つげの畑高原屋との関係についてはどうか。
申請団体	現在は、従来通りの取引をすることで現事業者と合意している。受注し商品を卸している。

3 候補者の選定

採点集計の結果を基に審議を行い、申請団体が選定の基準を全て満たしていることを確認した。後、「針ヶ別所未来開発」を奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産物処理加工施設の指定管理者の候補者として選定した。